

令和2年度
札幌市保健所運営協議会

議 事 録

開催期間：2020年11月27日（金）～12月10日（木）

1 開催方法について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、多人数が一カ所に集まり、会話することを避けるため、事務局が各委員に対し「意見書」・会議資料を送付し、意見書の返送を依頼する方式で書面による開催とした。

2 各委員からの意見（※委員氏名五十音順に掲載）

○議題1 食品衛生法の改正について

意見なし。

○議題2 新型コロナウイルス感染症「これまでの対応の点検と今後の取組」

【連合北海道札幌地区連合会 小野 基 委員】

クラスターや、濃厚接触者の発生で人員不足の為、人員を急募している事業所も見られるが、今後、ワクチン等が流通しはじめてからも雇用が確保されるという状況にならないと、現在の勤務先を辞めてでもそちらに行く、という従業員は少ないと考えます。

先も見据えた体制の構築が必要かと思います。

【札幌市PTA協議会 中野 吉朗 委員】

日頃の保健所業務に感謝申し上げます。

特に今年の1月から始まった新型コロナウイルスの保健所の対応について、札幌市PTA協議会の役員会でも役員一同から意見を聞いておりますが、保護者の目線からの保健所対応については、はじめよくわからなかったウイルスへの対応について大変苦慮されながら対応していただき、いまだに最前線で対応してくれていることに感謝申し上げたいという意見が全員の意見でした。

子どもには手洗いなどの日頃の衛生管理も日頃のご指導の元に進められていたと感じています。今回の感染症対策、子ども達には日ごろの衛生の大切さ、感染症の怖さ、そして自粛期間に感じた家族との大切な時間に気づいた子も多かったと思います。

今後は、季節性のインフルエンザの対応も加わっていると思います。まだ終わらない対応が続くと思いますがよろしく願いいたします。

【札幌市小学校長会 湊 義行 委員】

保健所は限られた人員でぎりぎりの対応を続けられておられることと思います。余裕ある人員の配置あるいは有事の際には人員を補充できるようなシステムがあるとよいと思います。

【札幌薬剤師会 柳瀬 義博 委員】

新型コロナウイルス感染症対応に於いて宿泊療養者に対しての薬剤交付は、

北海道と北海道薬剤師会との協議で平日・土曜日午後と日祝祭日の場合とで隙間ない対応を構築できておりますが、自宅療養者に対しての薬剤交付について、今後増加した場合は市内薬局に於いての対応を平日と土曜日午後、日祝祭日で今後協議していきたいと考えております。

【札幌歯科医師会 山田 尚 委員】

これまでの札幌市の取り組み、特に保健所の対応について心から敬意を表したいと思います。今後も職員の体調面、心理面に配慮した体制構築に努めていただきたいと思います。また、外出自粛要請に伴い、医療機関への受診控えが起きている。市中にはCovid-19以外に多くの疾病があり重症化が懸念されておりますので、自己判断による受診抑制を行わないよう市民の皆様に対する啓発に努めていただきたいと思います。

○議題3 ロタウイルスワクチンの定期接種化について
意見なし。

以 上